

名古屋市新電子調達システム説明会 (午後の部)

日 時：令和8年7月29日、30日開催

場 所：名古屋市港文化小劇場

説明者：名古屋市財政局契約部契約監理課

- 1 説明会について
- 2 システムの全体概要
- 3 電子入札手続操作
- 4 新システム利用のために必要な対応事項
- 5 留意事項
- 6 質疑応答
- 7 終わりに

● 1

説明会について

1-1 説明会について

1-1.説明会について

事業者の皆様に、新システムの概要や必要な対応事項等についてご説明いたします

- 新電子調達システムは令和8年9月24日から運用開始します。

- 本日の説明会では主に以下の点をご説明します。

- 【新システムの概要】

- ・旧システムからの変更点
 - ・新システムの操作方法

- 【新システム利用のために必要な対応事項】

- ・新システムのアカウント設定（全事業者対象）
 - ・GビズIDの取得（推奨）

● 2

システムの全体概要

2-1 新電子調達システム全体概要

2-2 主な変更点

2-1.新電子調達システム全体概要

新電子調達システムは、**ポータルを中心とした各機能**により構成されます

【新システムの利用イメージ】



2-2.主な変更点

新システムの主な変更点は以下のとおりです

- ① 参加案件を入札手続画面で一括進捗管理
- ② ウォッチリスト機能による案件の自動抽出
- ③ システム自動通知機能の拡充
- ④ システムから提出できる添付ファイルの容量増加

2-2.主な変更点（①参加案件を入札手続画面で一括進捗管理）

入札参加する案件は、案件検索画面から入札参加手続登録を行う必要があります

■ 案件の登録・管理方法

STEP 1

入札参加手続登録を行う

検索条件を入力し、検索することで、条件にあった案件が一覧表示されます。

入札参加したい案件は、「**入札参加手続**」ボタンをクリックします。
入札手続画面上に表示され、後続の手続ができるようになります。

【案件検索画面】

The screenshot shows the 'Case Search Screen' (案件検索画面) with a search form and a list of results. A red dashed box highlights the search form area. A circular callout points to the '入札参加手続' (Bidding Participation Procedure) button on the right side of the search form. Another callout points to the '入札参加手続' button on the right side of the search results table.

検索条件

一般検索条件

年度 必須 令和8 年度 又は 年度 発注担当局 財務局

業種1 格付

又は

業種2 格付

又は

業種3 格付

関連案件番号

▼ 詳細検索条件

表示件数 10件 ▼

入札参加手続

検索結果 96件

1	関連案件名称 デジタル庁案件	履行場所／納入場所
	業種1/格付 一般土木工事	業種2/格付 業種3/格付
	入札方式 一般競争入札	落札方式 包絡競争
	公告日 令和8年4月10日	

参加案件の進捗状況がステップ形式で表示され、対象画面にダイレクトにアクセスできます

STEP 2

入札手続・進捗管理を行う

進捗状況がステップ形式で表示され、
次の手続きを一目で把握できます。

表示されるボタンを押すことで、
各手続の対象画面に遷移します。

各手続の期限を表示します。

参加案件を一覧で表示することで、
手続きの漏れを防止できます。

【入札手続画面】

電子調達

案件数 8件

参加状態 全て

CSV出力

表示件数 15件

1 電子調達公園改修工事

募集終了

入札方式
一般競争入札

申請区分
測量・設計

業種3

公告日
令和08年04月14日

開札予定日
令和08年04月14日

資格確認
申請書提出

入札結果

各種通知書

公開 04/14 09:00

期限 -

2 名古屋調達道路

募集終了

入札方式
入札後資格確認型一般競争入札

申請区分
測量・設計

業種1
測量

業種2

業種3

公告日
令和08年04月14日

開札予定日
令和08年04月14日

07/05 00:00

資格確認
申請等提出

入札結果

各種通知書

公開 04/14 09:00

期限 -

04/14 15:59

公告記載の日時

2-2.主な変更点（②ウォッチリスト機能による案件の自動抽出）

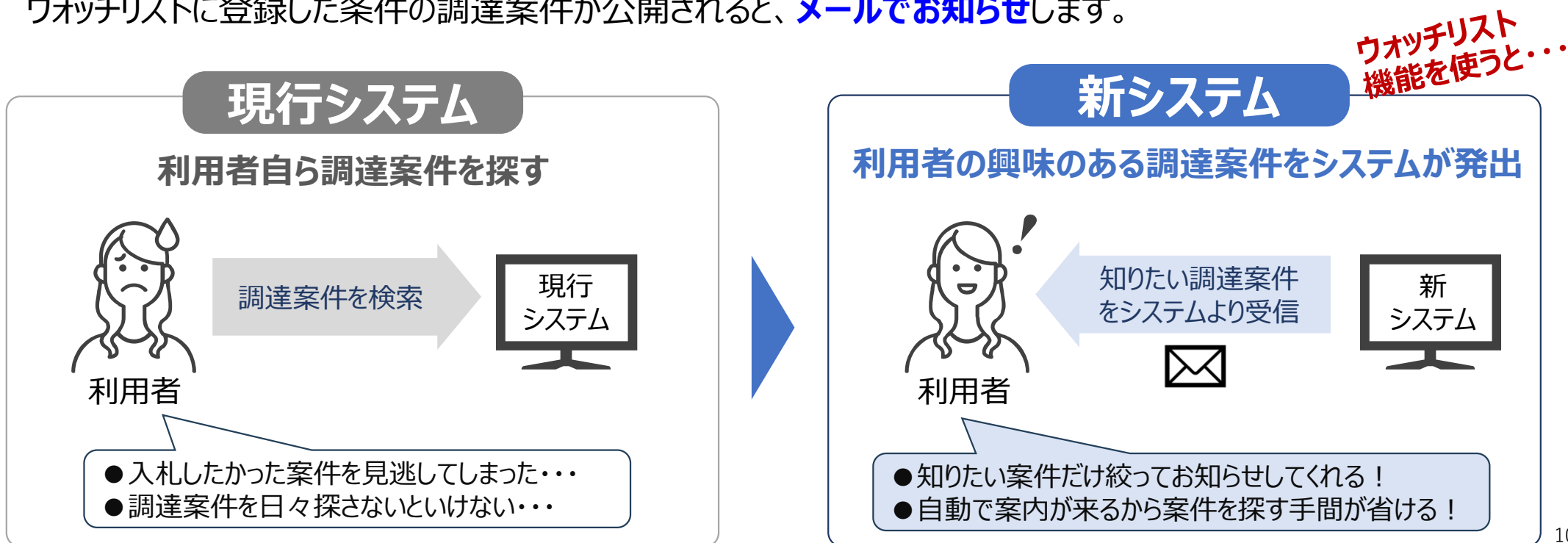
ウォッチリスト機能を使うことで調達案件を探す手間が大幅に軽減できます

■新機能「ウォッチリスト」

あらかじめ登録した条件に合う調達案件を自動で集めて一覧表示します。

■調達情報のメールお知らせ

ウォッチリストに登録した条件の調達案件が公開されると、メールでお知らせします。



2-2.主な変更点（②ウォッチリスト機能による案件の自動抽出）

ウォッチリスト機能を使うことで調達案件を探す手間が大幅に軽減できます

■ウォッチリスト機能を使った案件の入札参加手続登録方法

STEP 1

ウォッチリストへの条件設定を行う

- マイページ上から**任意の条件設定**が可能です。
- 申請区分、業種、格付等**を条件設定できます。
- 名簿情報から、**認定業種に該当する案件だけ**を条件設定することも可能です。

【ウォッチリスト条件設定画面】

The screenshot shows the 'ウォッチリスト条件設定' (Watchlist Condition Setting) page. The top navigation bar includes links for 'アカウント情報管理', 'IDパスワード管理', 'Gビズ連携', 'ウォッチリスト条件設定' (selected), 'プッシュ通知受信設定', and 'アカウント削除'.

The main content area is titled 'ウォッチリスト条件設定' and contains the following information:

- 所在地要件: チェックを入れると、参加条件が市内本店事業者である調達案件に限定して通知が届きます。
- 案件名: 入力した単語が調達案件名称に含まれる案件の通知が届きます。
- 申請区分、業種、業種詳細、格付: 入力した申請区分等に該当する調達案件の通知が届きます。
- (注) 業種詳細が登録されていない調達案件も存在します。目的の調達案件に関するお知らせが届かない場合、業種詳細を空欄にして登録してください。

The form fields include:

- 所在地要件: ☐ 市内本店事業者限定
- 案件名: Three input fields with 'AND' dropdowns and a 'を含む' (include) button.
- 項目を追加 (Add Item) button.
- 申請区分: 物品 (dropdown)
- 業種: (dropdown)
- 格付: ☐ A

Annotations with arrows point to specific features:

- An arrow points from the text '申請区分、業種、格付等を条件設定できます。' to the '申請区分' dropdown.
- An arrow points from the text '名簿情報を反映' (Reflect Register Information) to the '業種' dropdown.

2-2.主な変更点（②ウォッチリスト機能による案件の自動抽出）

ウォッチリスト機能を使うことで調達案件を探す手間が大幅に軽減できます

■ウォッチリスト機能を使った案件の入札参加手続登録方法

STEP 2

ウォッチリストから入札参加手続登録する

- 条件合致した案件は、案件公開時にウォッチリスト画面上に一覧表示されます。

- 募集中、募集終了等の調達案件の進捗状況を確認できます。

入札参加したい案件は、「入札参加手続」ボタンをクリックすることで、入札手続画面上に表示され、後続の手続きができるようになります。

【ウォッチリスト画面】

The screenshot shows the 'ウォッチリスト' (Watchlist) interface. It features a table of procurement cases with columns for '案件番号' (Case Number), '業種' (Industry), '格付' (Rating), '発注担当' (Ordering Agency), '公告日' (Announcement Date), '事前審査申請期限' (Pre-qualification Application Deadline), and '入札書提出期限' (Bid Submission Deadline). The table is divided into two sections: '1 募集中' (1 Recruiting) and '2 募集終了' (2 Recruitment Ended). A red dashed box highlights the '入札参加手続' (Bid Participation Procedure) button in the top right corner of the table. A blue circle highlights the '入札参加手続' button in the bottom right corner of the table. A blue circle highlights the '入札書提出期限' (Bid Submission Deadline) in the bottom right corner of the table.

1 募集中

2 募集終了

入札参加手続

入札書提出期限
令和 8 年 7 月 17

2-2.主な変更点（③システム自動通知機能の拡充）

適切なタイミングで**通知**を行い、**お知らせ等の見逃しを防止**します

■メールお知らせ機能

入札公告や回答の公開など、事業者の皆様から要望の多かった情報を新たにメールでお知らせします。

■ポータルトップ画面のお知らせ

システムにログインすると、トップ画面で事業者様ごとの個別のお知らせを一覧で確認できます。

（参考）追加した通知イベントの一例

イベント	通知タイミング	通知対象
公告	公告時	事前に設定した条件の案件
質問回答	回答公開時	入札手続き中の案件
競争入札参加資格申請	提出開始	入札手続き中の案件
入札書	提出開始	入札手続き中の案件
	締切前日	入札手続き中の案件

【ポータルTOP(お知らせ)画面】



2-2.主な変更点（④システムから提出できる添付ファイルの容量増加）

システムで提出できる添付ファイルの容量を拡大します

■ファイル添付容量の拡大

資格確認資料などのファイル添付容量を拡大します。

■技術提案資料等の提出

技術提案資料や、その他資料についてもシステム提出が可能となります。

【資格確認資料添付画面】

The screenshot shows a web interface for uploading qualification confirmation documents. A circular callout highlights the upload area, which includes a list of uploaded files. One file, '資格資料.xlsx', is shown with its size as 9,86KB. A callout points to the 'アップロードファイル ※ドラッグ&ドロップができます' (Upload File ※Drag & Drop is possible) text. Another callout points to the '登録' (Register) button. A third callout points to the 'アップロード' (Upload) button. A fourth callout points to the 'クリア' (Clear) button. A fifth callout points to the '登録' (Register) button. A sixth callout points to the 'アップロード' (Upload) button. A seventh callout points to the 'クリア' (Clear) button. A eighth callout points to the '登録' (Register) button. A ninth callout points to the 'アップロード' (Upload) button. A tenth callout points to the 'クリア' (Clear) button. A eleventh callout points to the '登録' (Register) button. A twelfth callout points to the 'アップロード' (Upload) button. A thirteenth callout points to the 'クリア' (Clear) button. A fourteenth callout points to the '登録' (Register) button. A fifteenth callout points to the 'アップロード' (Upload) button. A sixteenth callout points to the 'クリア' (Clear) button. A seventeenth callout points to the '登録' (Register) button. An eighteenth callout points to the 'アップロード' (Upload) button. A nineteenth callout points to the 'クリア' (Clear) button. A twentieth callout points to the '登録' (Register) button.

ドラッグ＆ドロップで簡単に登録できます。

PDF, Word, Excel等
ファイル形式資料の
登録が可能です。

1ファイルあたりの容量制限はなく、
合計100MBまでの提出が可能です。

●3

電子入札手続操作

3-1 入札後資格確認型一般競争（価格競争）（動画説明）

●4

新システム利用のために必要な対応事項

4-1 対応事項一覧

4-2 新システムのアカウントについて

4-3 稼働時のアカウントについて

4-4 GビズIDの導入

4-5 事業者ユーザーアカウントの作成について

4-1.対応事項一覧

新システム利用に向けた対応事項の要否は以下のとおりです

対応事項	要否	詳細内容
アカウント設定	必要	新システム稼働後にアカウントの設定が必要 (詳しくはP 1 9 ~ P 3 1)
パソコンの環境設定	不要 (※)	必要な環境設定は現行システムと同様 引き続き同じICカードを利用
令和 7・8 年度 競争入札参加資格申請	不要 (※)	現行システムに登録されている有資格者名簿情報は、すべて新システムに移行

※現行システムにて設定・登録していない事項につきましては、対応が必要になります。

4-1.対応事項一覧

新システム利用に向けた対応事項の要否は以下のとおりです

対応事項	要否	詳細内容
ICカード利用者登録	不要 (※)	現行システムに登録されているICカード利用者登録情報は新システムに移行するため、新システムにて改めてICカード利用者登録を行うことなくICカードの利用が可能 ただし、移行する情報について一部留意事項あり (詳しくはP34～P36)
GビズIDの取得	右記 参照	(必須) 行政書士等、競争入札参加資格申請の 代理申請を行う場合 (推奨) 上記以外

※現行システムにて設定・登録していない事項につきましては、対応が必要になります。

4-2.新システムのアカウントについて

新システムでは、**各事業者は担当者ごとに複数の事業者ユーザーアカウントを作成**できます

現行システム

1事業者 **1**アカウントのみ



株式会社〇〇建設アカウント



新システム

1事業者 **複数**アカウント所持可能



株式会社〇〇建設



利用者A

事業者
ユーザーアカウントA



利用者B

事業者
ユーザーアカウントB

⋮

4-2.新システムのアカウントについて

新システムでは、**各事業者は担当者ごとに複数のアカウントを作成**できます

新システム

事業者ユーザーアカウントは「管理者」と「一般」に区分されます。
「管理者」のアカウントは複数作成することができます。



事業者
ユーザーアカウント
(管理者)

- 他の事業者ユーザーアカウントの追加登録、削除ができる
- 他の事業者ユーザーアカウントへ管理者権限の設定、変更ができる
- 他の事業者ユーザーアカウントのシステム操作権限の設定、変更ができる
- システムのすべての操作ができる



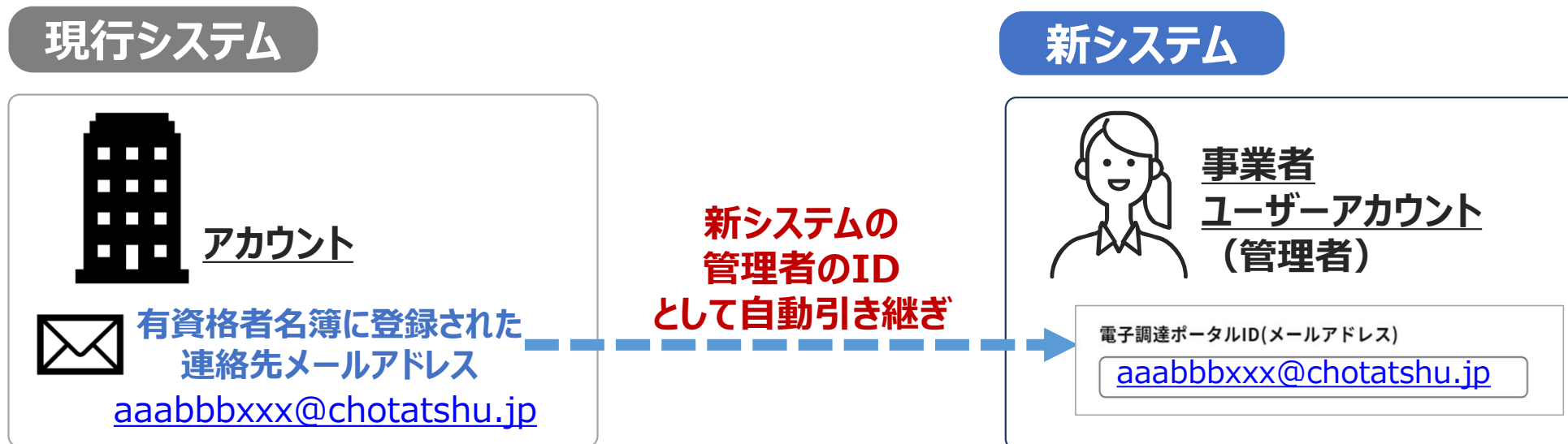
事業者
ユーザーアカウント
(一般)

- 他の事業者ユーザーアカウントの管理ができない
- 管理者に許可された範囲でシステムの操作ができる

4-3.稼働時のアカウントについて

有資格者名簿の連絡先メールアドレスを新システムの管理者のIDとして引き継ぎます

■管理者のIDについて（新システム稼働時のアカウント状態）



※留意事項

IDに使用するメールアドレスは、事業者ごとに固有である必要があり、他の事業者と同じものを利用することができないため、複数の事業者で同じメールアドレスを登録している場合は、新システムの管理者のIDが自動引き継ぎされず、新システムがすぐに利用できなくなります。

令和8年9月4日までに、メールアドレスが重複しないよう、変更していただきますようお願いいたします。

4-3.稼働時のアカウントについて

有資格者名簿の連絡先メールアドレスを新システムの管理者のIDとして引き継ぎます

■パスワードの再設定について（旧システムのパスワードは引き継ぎません、新システムで再設定が必要です）

【新システムの初回ログイン方法】

- ①ポータルトップ画面から
「ログイン」をクリック



アカウント登録ではありません
のでご注意ください。

- ②ログイン画面から「パスワードをお忘れの方はこちら」をクリック

A screenshot of the login screen titled 'ログイン/ Login'. It contains the instruction '電子調達ポータルID、パスワードを入力してください。' (Please enter your Electronic Procurement Portal ID and password). Below this are two input fields: '電子調達ポータルID(メールアドレス)' (Electronic Procurement Portal ID (Email Address)) and 'パスワード' (Password). At the bottom, there are two buttons: 'キャンセル' (Cancel) and 'ログイン' (Login). Below the 'ログイン' button, there is a link 'パスワードをお忘れの方はこちら' (Click here if you forgot your password), which is highlighted with a red rectangular box.

4-3.稼働時のアカウントについて

有資格者名簿の連絡先メールアドレスを新システムの管理者のIDとして引き継ぎます

■パスワードの再設定について（旧システムのパスワードは引き継ぎません、新システムで再設定が必要です）

【新システムの初回ログイン方法】

③ 現行システムの有資格者名簿に登録された連絡先メールアドレスを入力し「パスワード再発行」をクリック



③の作業以降は、該当のメールアドレスにパスワード再発行に関するメールが送付されますので、メールに記載された案内に沿って、パスワードの発行・登録手続きを行ってください。

パスワードの再発行が完了しましたら、②の画面より新システムへの初回ログインが行えるようになります。

4-4.GビズIDの導入

新システムでは、システムのログインにGビズIDを利用することができます

GビズIDを利用すると、ログインID、パスワードを他団体と共通のものを使用でき、**IDパスワードの管理が簡易になります。**

GビズIDの取得はこちらから

<https://gbiz-id.go.jp/top/>

（GビズIDの公式ウェブサイトです。GビズIDのアカウントを作成することができます。）

GビズIDとは（参考）

デジタル庁発行の事業者向けIDでアカウントを作成することで様々な行政サービスにログインでき、業務上の電子届出や申請に使用できます。

4-4.GビズIDの導入

新システムで利用することができるGビズIDのアカウント種別は以下のとおりです

アカウント種別	利用者
GビズID プライム	法人代表者 個人事業主 行政書士等の代理申請者
GビズID メンバー	電子調達事務を行う従業員 行政書士等の代理申請者（プライムから委任を受けた者）

※GビズIDメンバーについては、GビズIDの利用可能なサービスに「名古屋市電子調達システム」が登録されていることを確認してください。

4-4.GビズIDの導入

GビズIDマイページで利用可能なサービスを確認してください

メールワンタイムパスワード
認証設定

有効期限の確認・更新

サービス一覧

利用可能なサービス一覧

組織と管理者権限

管理者一覧

管理者権限承諾・申請

利用可能なサービス一覧

サービス名
〇〇市予約システム
〇〇県申請システム
名古屋市電子調達システム
〇〇市サービスシステム
〇〇町申請システム

4-5.事業者ユーザーアカウントの作成について

ユーザーアカウントと有資格者名簿の関係

■ユーザーアカウントには2つの状態があります

有資格者名簿に紐づいていない



ユーザーアカウント

- 電子入札を行うことができない
- 通知機能やウォッチリストなど一部の機能は利用可能

有資格者名簿に紐づいている



有資格者名簿
株式会社〇〇建設



事業者
ユーザーアカウント

- 電子入札を行うことができる※
- 有資格者名簿に関する変更手続きができる※
- 権限に応じて各種機能が利用可能※

※管理者に操作権限を付与されている場合に限りです。

4-5.事業者ユーザーアカウントの作成について

新システムで利用する**事業者ユーザーアカウント**は次の方法で作成できます

■初めて電子調達システムを使う場合（無資格者向け）

- ①「アカウント登録」から
ユーザーアカウントを取得※



ユーザーアカウント※

アカウント登録には

Gビズ
ID

を利用できます

- ②「入札参加者登録」から
競争入札参加資格を申請



株式会社〇〇建設

①にて取得した
ユーザーアカウントで
申請を行います

- ③ユーザーアカウントが
有資格者名簿に紐づけられる



有資格者名簿
株式会社〇〇建設



事業者
ユーザーアカウント
(管理者)

入札参加
資格認定

※この時点では「有資格者名簿に紐づいていないユーザーアカウント」が発行されます。

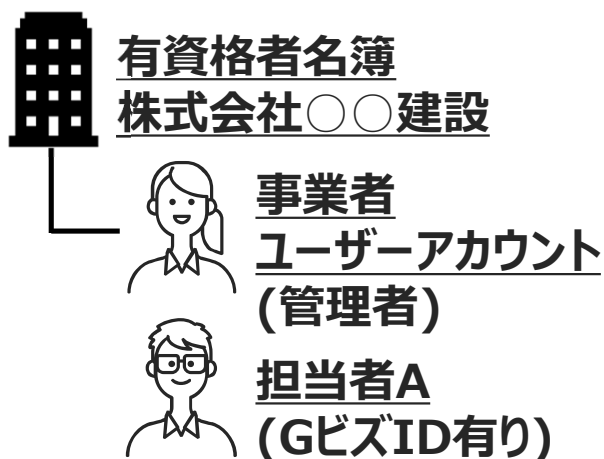
4-5.事業者ユーザーアカウントの作成について

新システムで利用する事業者ユーザーアカウントは次の方法で作成できます

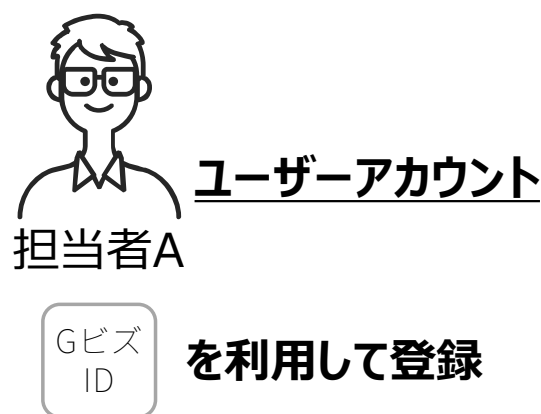
■競争入札参加資格有資格者が事業者ユーザーアカウントを増やすには

【方法1】GビズIDアカウントを連携させる

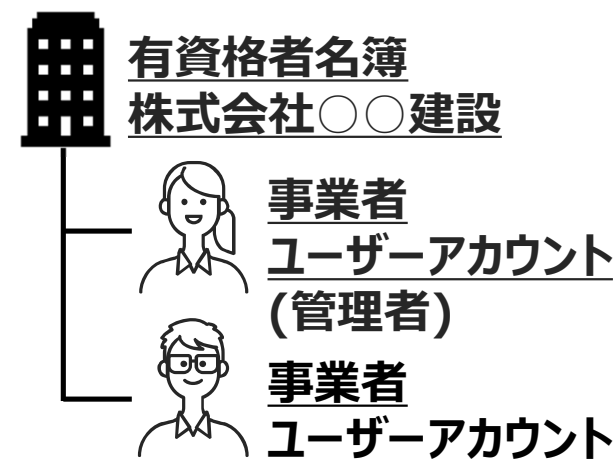
① 担当者Aが事業者ユーザーアカウントを取得したい



② 担当者Aが「アカウント登録」からユーザーアカウントを取得



③ ユーザーアカウントが自動で
有資格者名簿に紐づけられる



※GビズIDメンバーが登録を行うとき、GビズIDの利用可能なサービスに「名古屋市電子調達システム」が登録されている場合は「管理者」、登録されていない場合は「一般」として事業者ユーザーアカウントが作成されます。

4-5.事業者ユーザーアカウントの作成について

G.bizIDによるアカウント登録方法を説明します

【方法1】G.bizIDアカウントを連携させる

- ①ポータルトップ画面から
「アカウント登録」をクリック



- ②アカウント作成画面から「G.bizIDを利用する」をクリック

G.bizIDをお持ちの方

G.bizIDで電子調達システムにログインできるようになります。

自動的にG.bizIDに登録された事業者情報と連携し、情報入力が必要です。

G.bizIDを利用する

4-5.事業者ユーザーアカウントの作成について

GビズIDによるアカウント登録方法を説明します

【方法1】GビズIDアカウントを連携させる

③ GビズID側にて、認証を実施。

アカウントID / Account ID (メールアドレス / Email)

パスワード / Password

ログイン / Login

GビズID側で認証手続を進めます。

④ Gビズで持つ法人情報を連携。「次へ」をクリックすることでアカウント作成が可能に

アカウント登録

1 2
基本情報確認 アカウント登録完了

企業情報

事業者区分
法人

法人番号
99999999999999

名
太郎

所属
第一統括部

電話番号
01234567890

キャンセル

次へ

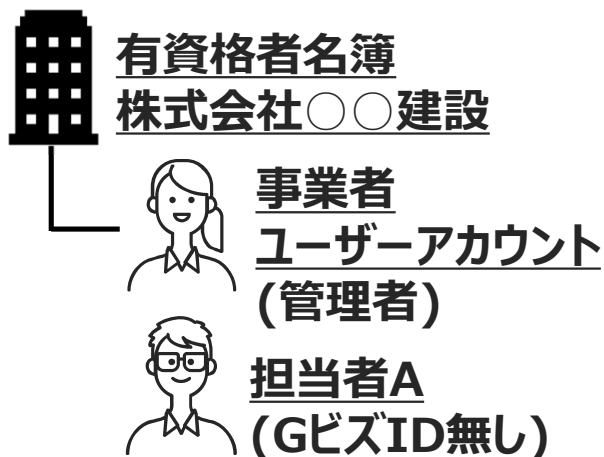
4-5.事業者ユーザーアカウントの作成について

新システムで利用する事業者ユーザーアカウントは次の方法で作成できます

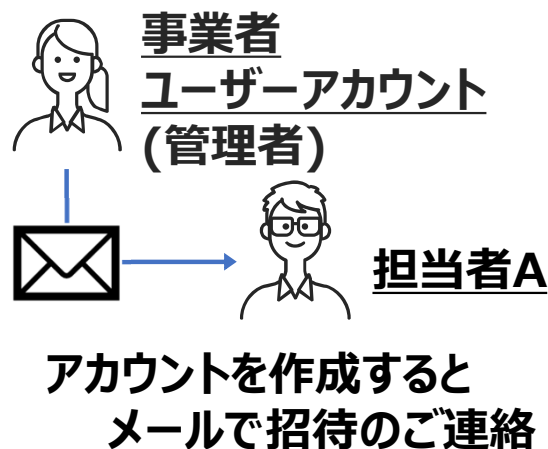
■競争入札参加資格有資格者が事業者ユーザーアカウントを増やすには

【方法2】管理者が新たに作成する

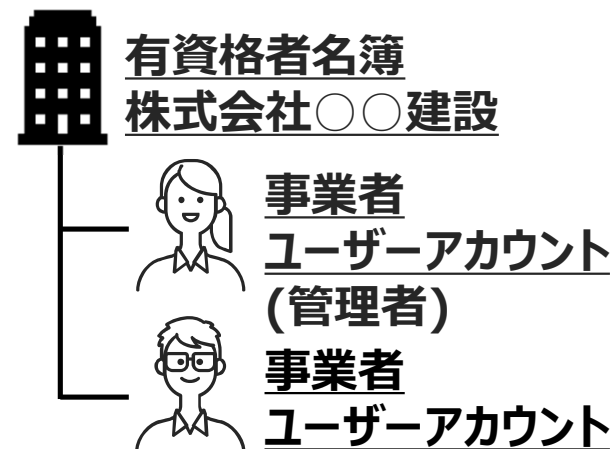
① 担当者Aが事業者ユーザーアカウントを取得したい



② 管理者が「マイページ」から担当者Aのアカウントを作成



③ システムへログインして登録完了



※アカウントを作成する際、「管理者」として作成するか、「一般」として作成するか、選択することができます。

●5

留意事項

5-1 留意事項

5-1.留意事項

令和8年9月19日から9月23日まで、電子調達システムの利用ができなくなります

システム移行期間中は、現行システムの停止を行います。そのため、調達案件の検索、電子入札手続、競争入札参加資格申請手続等、電子調達システムに関するすべての機能の利用ができなくなります。



内容：新システムへの移行に向けたシステムの切替作業を実施します。

日程：令和8年9月19日～9月23日（全て土日及び祝日）

影響：現行の電子調達システムの停止を予定しています。

5-1.留意事項

連絡先情報（メールアドレス等）の入力方法と用途が変更となります

現行システムでは、連絡先情報を入札参加者登録システムと電子入札システムで別々に管理していましたが、新システムでは一元管理します。

現行システム

入札参加者登録システム

連絡先メールアドレス : aaa@chotatshu.jp

申請担当者メールアドレス : bbb@chotatshu.jp

電子入札システム

指名通知メールアドレス : ccc@chotatshu.jp

ICカード担当メールアドレス : ddd@chotatshu.jp

新システム

電子調達システム

事務担当者メールアドレス : aaa@chotatshu.jp

契約名義人メールアドレス : aaa@chotatshu.jp

申請担当者メールアドレス : bbb@chotatshu.jp

5-1.留意事項

連絡先情報（メールアドレス等）の入力方法と用途が変更となります

連絡先情報（メールアドレス等）種類は「事務担当者」「契約名義人」「申請担当者」の3つに集約され、それぞれ以下のような用途で使用されます。

種別	役割	用途（例）
事務担当者	事業者の代表連絡先	・競争入札参加資格申請の定期受付開始の連絡 ・指名停止に関する連絡
契約名義人	入札手続や契約等の名義人の担当連絡先	・電子契約時の連絡 ・指名通知発行の連絡
申請担当者	競争入札参加資格申請の担当連絡先 （代理申請者含む）	・競争入札参加資格申請に不備時の連絡 ・競争入札参加資格申請の受理時の連絡

5-1.留意事項

現行の電子入札システムにて登録していた連絡先情報は**移行対象外**となります

現行システム

入札参加者登録システム

連絡先メールアドレス : aaa@chotatshu.jp

申請担当者メールアドレス : bbb@chotatshu.jp

電子入札システム

移行対象外

指名通知メールアドレス : ccc@chotatshu.jp

ICカード担当メールアドレス : ddd@chotatshu.jp

新システム

電子調達システム

事務担当者メールアドレス : aaa@chotatshu.jp

契約名義人メールアドレス : aaa@chotatshu.jp

申請担当者メールアドレス : bbb@chotatshu.jp



新システム稼働後には、連絡先情報について必ずご確認いただき、必要に応じて連絡先情報変更をよろしくお願いいたします。

● 6

質疑応答

●7

終わりに

7-1 新システムご利用イメージウェブサイトの開設

7-2 ヘルプデスク

7-3 アンケート

7-1.新システムご利用イメージウェブサイトの開設

新システムによる入札手続の流れが分かるウェブサイトを開設します

新システムでは、ポータルを中心とした入札手続となるため、現行システムと操作方法が大きく異なります。新システム切替後の入札手続が円滑に進むよう、利用イメージが分かるウェブサイトを開設します。

開設時期	令和8年8月下旬 公開予定
掲載場所	名古屋市公式ウェブサイトの「新電子調達システム説明会について」のページにURLを公開予定
サイトでできること	「入札後資格確認型一般競争入札（価格競争）」を例に、調達案件を探し、入札結果を確認するまでの一連のシステム操作方法を紙芝居形式で確認できます。 ※実際に入力やボタンクリックによるシステム操作はできません。

7-2.ヘルプデスク

本日の説明会に関する問い合わせをヘルプデスクにて受け付けます

メール	問い合わせ先	ngychotatsu-help@t-elbs.jp
	受付開始時期	事業者説明会后、随時受付開始
電話	問い合わせ先	0570-783-105
	受付開始時期	8/3(月)10時より受付開始
	対応時間	平日8:45~17:30(12:00~13:00を除く)

※お問い合わせいただいた内容及び回答につきまして、後日、名古屋市公式ウェブサイトにてFAQとして公開させていただく予定です。

7-3.アンケート

アンケートにご協力をお願いします

今後の参考とさせていただきたく、以下URL又はQRコードよりアンケートへの回答をお願いいたします。

URL : <https://logoform.jp/form/mX9C/1670633>

QRコード



回答期限：令和8年8月7日（金）